

リハビリ教育現場のスペシャリストが本気で作った 教育現場を支援する DX 教材 「VR活用教育プログラム」の提供を開始

インターピア株式会社（本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:楠岡 仁志、以下 インターピア）は、2023年9月より、リハビリテーション分野の教育現場における体験型 DX 教材の導入サービスとして、「VR活用教育プログラム」の提供を開始しました。



KANTANVR
Location VR Service Package

入学前のミスマッチが防げる！
難しい単位でも VR なら学べる！
実習のハードルも越えられる！
導入サポートも手厚いから安心！

リハビリ教育現場のスペシャリストが本気でつくった
VR活用教育プログラム

導入するだけで費用対効果の高いVR体験型の教育コンテンツができました。
ぜひ御校の授業にも取り入れてみませんか。
学びやすいDX教材で、御校の教育現場をサポートします。



導入メリット 1
OSCE 対策&職業体験!
最先端のVR技術というDX導入によりOSCE対策や職業体験ができます。

導入メリット 2
授業後の成績UP!
2年間に渡り、1150名の学生が実証、学生の80%に、学習効果向上がみられました。

導入メリット 3
中退学の減少に期待!
難しい単位で挫折して中退学をするリスクが確実に軽減します。

導入メリット 4
失敗を恐れない学び!
VRでの実習体験は、失敗しても良い環境下で学ぶため不安がありません。

導入メリット 5
集客イベントでも活用!
オープンキャンパスなどで体験型のイベントとして利用できます。

導入メリット 6
万全のフォロー体制!
操作方法はもちろん、授業の進め方や教員への研修もお任せください。

「VR 活用教育プログラム」は、最先端の VR 技術を活用し、「OSCE(客観的臨床能力試験)」対策や「対人援助型 専門職の体験学習」が可能な教材で、インターピアが開発する「KANTAN VR」により、教員や学生が容易に操作できる UI/UX 設計された VR 視聴機器 (Pico Technology Japan 株式会社 製) とセットになっています。



VR 教材コンテンツは、2021～2022 年度の文部科学省「専修学校における先端技術利活用 実証研究」事業において実証され、高い評価を受けた教育プログラム制作を手掛けた、学校法人「敬心学園」(東京都新宿区、理事長：小林 光俊) の監修を受けています。

この実証研究では、2 年間に渡り 1,150 名の学生が VR 教材を活用した授業を体験し、80%の学生に通常授業と比較した学習効果の向上が見られました。

「VR 活用教育プログラム」は、この VR 教材を活用した授業プログラム (カリキュラム) を、リハビリテーション分野の専門学校が導入するためのサポート体制 (教員向けの機器操作方法や授業の進め方などのレクチャー、問合せ対応) が含まれており、ICT 教材などの導入による DX 化を推進したい専門学校側が、スムーズに授業カリキュラムの導入～運用を図りやすくする、包括的導入サービスとなっています。

また、「専門職の体験学習」教材は、学生向けの学校説明会 (オープンキャンパス) などのイベントにおいて、学生の体験意欲を刺激し、従来の学校説明会の 6 倍の集客効果が得られた実例もあり、リハビリテーション分野における学生募集施策にも貢献できるコンテンツです。

「VR 活用教育プログラム」により、リハビリテーション分野の教育分野における、新しい学びと体験の機会を創出し、教育現場に貢献できる DX 教材導入サービスとして、ご提案していきたい考えです。

ご興味のある学校様には、体験デモなどの機会もご提供しますので、お気軽にお問合せください。

以上

【報道関係者各位からのお問い合わせ先について】

<本リリース内容、製品サービスについてのお問い合わせ>

インターピア株式会社 担当：篠崎、小林
Tel : 03-5793-5061 Fax : 03-5793-5063
URL : <http://www.interpia.ne.jp/>

【別紙】

「VR 活用教育プログラム」 教材内容の詳細 について

■ 「OSCE(客観的臨床能力試験)」 学習教材 (13 項目)

OSCE 試験課題にて、習得しにくい 13 項目を VR 体験による、疑似的なシミュレーションで習熟度を向上させる目的で開発されました。正しい手順や安全のポイントを習得できる教材です。

【13 項目一覧】

- ・ 車いす駆動介助・脈拍と血圧・関節可動域測定・関節可動域運動・筋力測定
- ・ 筋トーンス（筋緊張）検査・感覚検査・歩行分析・歩行介入・起き上がり分析
- ・ 起き上がり介入・車いすの移乗・スプーン操作分析



■ 専門職 職業体験学習

医療・福祉・リハビリ分野の専門職の魅力を伝えることができ、高校生の進路のミスマッチを防ぎ、希望の職業を目指すために開発されました。

リハビリが必要となった患者様に関わるストーリーを、専門職スタッフ側と患者側との、それぞれの目線で体験することで、対人援助型 専門職における仕事内容や、やり甲斐について深く理解できる教材です。

【専門職 一覧】

- ・ 理学療法士・作業療法士・柔道整復師・鍼灸師・介護福祉士・社会福祉士・保育士



VR 教材を視聴するための一体型 VR 機器は、Pico Technology Japan 株式会社（東京都渋谷区、代表取締役社長：周 宏偉）が展開する、商用利用可能なスタンドアロン型 HMD 端末「Pico neo3 Pro」シリーズを採用しており、高画質な映像や疲れにくい装着感を提供します。

※ Pico neo 3 pro シリーズ詳細 : <https://www.picoxr.com/jp/products/neo3-pro-eye>

また、インターピアの開発する KANTAN VR により、学生や教員が迷わず操作可能な UI/UX および、教育現場での運用を考慮したトラブルを抑える機構（リモコンレスでの操作提供、イタズラ防止などのセキュリティ機能など）を提供しております。

【活用を想定している授業等の例】

- ・ 高校生向けの進路授業
- ・ リハビリテーション分野における専門学校の OSCE 対策授業
- ・ オープンキャンパスや学生向け学校説明イベント利用 等

「VR 活用教育プログラム」 サービス紹介特設ページ

https://interpia.ne.jp/KANTAN_VR/education/

以上